

ため池ハザードマップ 平山池

【浸水想定区域】

このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれたため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難勧告等が出されるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

平成 27 年 3 月作成

非常時緊急連絡先

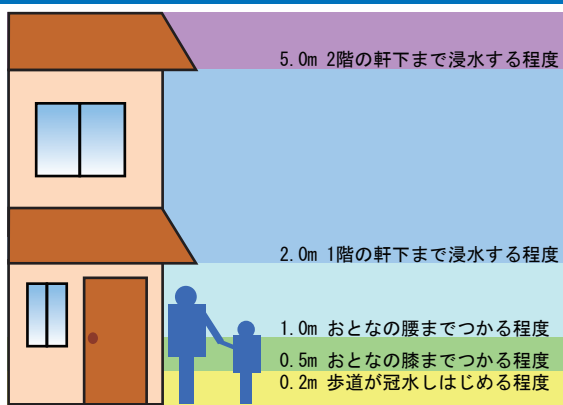
救助等⇒消防への通報 119

災害の通報、自主避難する際は⇒豊橋市災害対策本部 (0532) 51-2055

ため池管理に関する連絡先

豊橋市農地整備課 (0532) 51-2495

浸水深の目安



決壊の種類

	浸透破壊 ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。
	すべり破壊 ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。 また、地震により堤体がゆらることにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。
	越流破壊 大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。

